

校長室だより

# みなみ風



令和3年6月28日

No.3

## はきものをそろえる



6月下旬の昇降口の様子です。靴のかかところが靴箱にそろえて置かれるようになってきました。

6月の学校だよりで紹介した「はきものをそろえる」。現在、高学年から少しずつ下学年に意識が広まりつつあります。この間、昼休み後に靴箱が乱れていたの、整えようとしていたときに低学年の子が手伝ってくれました。意識の高まりが見られてきています。先日(25日)は、2年生が、台風に備えて鉢植えを移動しようと昇降口に来たとき、整っている靴箱の様子に「すごい、きれい」と声を上げていました。私も、整った靴箱を見てると同じ思いになります。

一方で昼休みの後は、早く掃除場所に行くことを考えてしまうのか、なかなか靴の置き方が整いません。そこで、昇降口掃除の子どもたちに、下駄箱掃除の際に揃えてくださいとお願いしました。今後、昼休み後や外活動の後も、当たり前のようにかかを揃えて置くことができるよう働きかけていきます。



図書室前に、七夕飾りと由来が書かれた掲示があります。これは、学校司書の先生が手作りしたものです。現在「クイズに答えてピーナッツ型のしおりをもらおう」という取り組みをしています。あらゆる機会を通じて、本に親しむ子どもを育てていきます。